住民組織の概要一覧

平成19年2月1日現在

				一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
名 称 (所在区)	NPO 雪のふるさと安塚(安塚区)	NPO 夢あふれるまち浦川原(浦川原区)	大島まちづくり振興会 (大島区)	牧振興会(牧区)
設立年月日	平成 16 年 8 月 29 日	平成 16 年 12 月 19 日	平成 17 年 5 月 29 日	平成 16 年 12 月 5 日
形態	特定非営利活動法人(NPO 法人)	特定非営利活動法人(NPO 法人)	任意団体	任意団体
事務局体制	事務局員数5人(うち、臨時雇用2人)	事務局員数2人(うち、臨時雇用1人)	事務局員数1人(うち、臨時雇用0人)	事務局員数2人(うち、臨時雇用1人)
構成員数	正会員 988 人、賛助会員 172 人、企業会員 26 社	1,433 人 賛助会員 1 団体	701 世帯	1 号会員 827 人、2 号会員 10 人 3 号会員 4 人 計 841 人
会費 (年間)	正 会 員:1口 2,000円 企業会員:1口10,000円 賛助会員:1口1,000円	正 会 員: 一人 1,000円 賛助会員:個人一口 1,000円 団体一口 10,000円 企業一口 10,000円	正 会 員:1,000円/世帯 賛助会員:3,000円/法人・事業所	1 号会員: 2,000 円/世帯 2 号会員: 10,000 円/企業・団体 3 号会員: 2,000 円/区外個人 4 号会員: 10,000 円/区外企業・団体
設立目的	安塚の個性あるまちづくりを継続・発展させ、行政 との協働を図りながら、活力あるコミュニティの住民 活動を進めるまちづくり組織として設立。	「うらがわらの風土と文化の中で、人々の絆を創		牧区住民を主体とする地域の連帯と自立を図り、地域的な合意に努めつつ、より良い地域社会の形成を目指す。
平成 18 年度 の主な事業	■自主事業 ・ボランティア、スローフード講座(通年) ・NPO だより、ホームページ等の情報発信(通年) ・リバーサイド観桜会(4月) ・私の好きな道、風景写真等の募集(4~10月) ・田舎体験事業、花いっぱい運動(4~11月) ・ふれあいコンサートの実施(6月) ・地域づくり講演会(10月) など	■自主事業 ・地域美化活動(花いっぱい運動、河川のクリーン作戦)(通年) ・うらがわら柴又交流フェアー支援事業(通年) ・東京浦川原会との交流事業(通年) ・情報発信事業(ホームページ、NPO夢だより発行)(通年) ・区体育大会支援事業(7月) ・田舎体験推進事業支援(7月~) ・うらがわらまつり支援事業(8月) ・食と健康の集い(11月) ・浦川原新春の集いの開催(2月) ・イベントカレンダーの発行(3月)など	■自主事業 ・おおしま夏まつり(7月) ・越後・大島雪ほたるロード(2月)	■自主事業 ・牧振興会だより発行(年4回) ・研修会(通年) ・牧体育祭(7月) ・くびき牛炭火焼きフェアー(10月) ・秋まつり(11月) ・ジャンボツリー(12月) ・雪まつり(2月)
	■市の委託事業 ・総合事務所当直業務(通年) ・安塚コミュニティプラザ指定管理業務(通年) ・街路樹等管理業務(通年) ・放課後児童クラブ運営業務(通年) ・スクールバス運転業務(通年) ・敬老会実施業務(7月) など	■市の委託事業 ・地域伝承技術保存事業(通年) ・エコフェスタ(9月) ・敬老会実施業務(9月)	■市の委託事業・敬老会実施業務(8月)	■市の委託事業 ・総合事務所当直業務(通年) ・牧高齢者等福祉センター管理業務(12~3月) ・牧体育館管理業務(通年) ・牧地区公民館管理業務(通年) ・牧簡易水道の管毎日水質検査業務(通年) ・敬老会実施業務(7~8月)
平成 17 年度 主な自主 事業実績	 ・ボランティア、スローフード講座等(通年) ・田舎体験事業協力、花いっぱい運動(4~11月) ・リバーサイド観桜会(4月) ・地域づくり講演会、美術館企画展(8月) ・花ときのこの秋まつり(10月) 	 ・NPO 夢便り発行(通年) ・花あふれるまちづくり事業(5~11月) ・キッズチャレンジ事業(8~10月) ・区体育大会(7月) ・うらがわらまつり(8月) ・うらがわら柴又交流フェアー(11月) ・浦川原の夢を語る集い(2月) 	・おおしま夏まつり(7月) ・越後・大島雪ほたるロード(2月)	 ・牧体育祭(7月) ・研修会(通年) ・秋まつり(11月) ・くびき牛炭火焼きフェア(10月) ・ジャンボツリー(12月) ・振興会だより発行(4回) ・雪まつり(2月)
合併関係町村 による財政 支援の状況	・旧安塚町が平成16年12月に寄付金として、80,000 千円を交付。 ・住民が協力し、行政と協働して自主自立の地域づく りに取り組む活動への支援として実施。	・旧浦川原村が平成 16 年 12 月に寄付金として、 20,000 千円を交付。 ・事務局設置のために必要な機器類の整備費及び設立 から 10 年間の運営費への支援として実施。	・旧大島村が平成 16 年 12 月に寄付金として、当組織の前身である大島区振興協議会(仮称)設立準備会に 10,000 千円を交付。 ・住民組織が自立するまでの概ね 5 年間の事務的経費への支援として実施。	・旧牧村が平成 16 年 12 月に寄付金として、20,000 千円を交付。 ・当分の間の各種活動のための原資及び振興会の基金 造成として支援を実施。

				平成19年2月1日現在
名	柿崎まちづくり振興会(柿崎区)	まちづくり大潟(大潟区)	頸城区コミュニティ協議会(頸城区)	まちづくり吉川(吉川区)
設立年月日	平成 18 年 5 月 27 日	平成 16 年 11 月 28 日	平成 16 年 9 月 19 日	平成 16 年 3 月 2 日
形態	任意団体	任意団体	任意団体	任意団体
事務局体制	事務局員数1人(うち、臨時雇用1人)	事務局員数2人(うち、臨時雇用0人)	事務局員数6人(うち、臨時雇用0人)	※現在、総合事務所内に事務局を設置
構成員数	柿崎区内全世帯が構成員 ※正会員 2,631 口、賛助会員(企業)33 口	大潟区内全世帯が構成員 ※委員数 149 人	区の全住民(56の町内会及び21の法人・団体)	吉川区内7地域づくり会議 (地域づくりの構成員は各世帯)
会費(年間)	正 会 員:世帯又は個人(一口) 1,000円 賛助会員:個人(一口) 1,000円 企業及び団体(一口) 5,000円	世帯又は個人: 一口 2,000 円 法人(団体): 一口 5,000 円	なし (早期に額を決定し、会費の徴収を行う予定)	100円/世帯
設立目的	住民と行政との協働によるまちづくりを基本理念として、活気に満ちた特色ある地域づくりを推進するため、地域住民総参加による自主・自立型のまちづくり組織(住民組織)を設立。	住民と行政の協働により、地域の中で育まれた生活 文化を受け継ぎ現代に生かして発展させていくため、 住民が自発的に行うまちづくり活動を支援するとと もに、まちづくりに対する意識の向上と積極的な活動 参加を促し、豊かな地域社会を築くことを目的とす る。	「人と緑が輝く公園都市くびき」を目指し、地域における様々な現代的課題(環境・福祉・健康・防犯等)を組織的に解決していくために、住民と行政が協働しながら、まちづくり・地域づくりを推進していく。また、公益性の高い団体の連絡協議会として、課題解決能力の向上を目指す。	地方自治の自立と地方分権、行政の広域化という時代背景の中で、住民自身が自らの地域づくりを実践するとともに、吉川区のまちづくりを推進することを目的とする。
平成 18 年度 の主な事業	■自主事業 ・設立初年度である当該年度は、組織体制の確立強化と地域住民の組織に対する理解を得るための啓発活動を重点的に行うとともに、各種団体やサークルの事務補助及び活動支援を積極的に行う。・機関紙「柿崎かわらばん」第1号発行(12/1)・文化講演会開催(12/1)※共催・下黒川地区新年会(2/4実施予定)	■自主事業 ・あいさつ運動(通年) ・健康維持事業(通年) ・花壇等美化事業(4~11月) ・大潟水と森公園の利活用の促進事業(4月) ・ごみ0運動(5月)、クリーン作戦(3月) ・防犯講習会(5月) ・健康体力づくり事業(6~11月) ・講演会(年度中予定) など	■自主事業 ・コミュニティ協議会ニュース発行(随時) ・まちづくり研修会(7月) ・頸城の祭典(8月)	■自主事業 ・区観桜会の開催(4月) ・吉川区体育祭への参加(7月) ・越後よしかわ酒まつり事業への参加(10月) ・まちづくり講演会の実施(10月) ・各種イベントへの参加 ※ 各専門部で検討し、各種自主事業を展開する見 込み。
	■市の委託事業 ・敬老会実施業務(10月)	■市の委託事業 ・敬老会実施業務(9月)	■市の委託事業・高齢者スポーツ大会運営委託(7月)・敬老会実施委託(9月)	■市の委託事業 ・なし
平成 17 年度 主な自主 事業実績	なし	 ・あいさつ運動(通年) ・花壇等美化事業(4~11月) ・大潟水と森公園の利活用の促進事業(4月) ・ごみ0運動(5月) ・地域懇談会(6~7月) ・防犯講習会(7月) ・講演会(11月) ・クリーン作戦(3月) など 	 ・コミュニティ協議会ニュース発行(5、9、2月) ・まちづくり研修会(7月) ・頸城の祭典(8月) 	・区観桜会の開催(4月) ・吉川区体育祭への参加(7月) ・越後よしかわ酒まつりへの参加(10月)
合併関係町村 による財政 支援の状況	・旧柿崎町が平成16年12月に助成金として、合併後の地域づくりの推進母体となる住民組織「ネット柿崎」に15,000千円を交付。 ・住民組織の活動資金への支援として実施。 ・その後、当組織の設立により、ネット柿崎から助成金全額(元金及び利息)が、当組織に移譲された。	・旧大潟町が平成16年12月に補助金として、70,000 千円を交付。・まちづくりを進めるにあたっての当面の財政支援として実施。	・旧頸城村が平成16年11月に助成金として、頸城地域コミュニティ協議会(現:頸城区コミュニティ協議会)に15,000千円を交付。 ・今後の地区組織設立などの中・長期的な組織体制の確立と運営費及び初動経費等概ね5年間の活動費への支援として実施。	 ・旧吉川町が平成16年5月(8,500千円)及び11月(1,500千円)に交付金として、計10,000千円を交付。 ・当組織及び地域づくり会議(地域組織)の活動と自立に向けた概ね3年間の活動費への支援として実施。

					<u> </u>
名 称 (所在区)	中郷区まちづくり振興会(中郷区)	板倉まちづくり振興会(板倉区)	清里まちづくり振興会 (清里区)	三和区振興会 (三和区)	名立まちづくり協議会(名立区)
設立年月日	平成 17 年 3 月 24 日	平成 16 年 11 月 29 日	平成 16 年 10 月 6 日	平成 16 年 3 月 23 日 ※前身組織「三和地区振興会」の設立日	平成 18 年 3 月 29 日
形態	任意団体	任意団体	任意団体	任意団体	任意団体
事務局体制	※現在、総合事務所内に事務局を設置	事務局員数2人(うち、臨時雇用0人)	事務局員数2人(うち、臨時雇用2人)	事務局員数1人(うち、臨時雇用0人)	事務局員数1人(うち、臨時雇用0人)
構成員数	1,500 世帯(中郷区内全世帯)	2,046 世帯	840 世帯(25 町内会)	1,650 世帯(46 の全町内会で構成)	役員数6人 ※区内全世帯を対象に個人会員を募集する予定
会費 (年間)	なし	1,000円/世帯	500 円/世帯	500 円/世帯	2,000円/世帯 (予定)
設 立 目 的	魅力ある地域づくりを進めていくために自主・自立型の住民組織を設置し、行政と協働型の地域づくり活動の推進を図る。	住民に身近な「住民サービス」の事務を 住民の身近なところで処理する機能と、住 民の意向を行政に反映させる機能、さらに 住民や地域の諸団体と行政が協働して担 う地域づくりを目指す。	行政が協働して担う地域づくりに資する	住民に身近な「住民サービス」の事務を 処理する機能と、住民の意向を反映させる 機能、行政と住民の地域の諸団体が協働し て担う地域づくりを目指す。	名立区住民を主体とする地域の連帯を 深めつつ、その合意に基づく課題解決によ り、地域の自立を図るとともに、より良い 地域社会の形成と発展に資することを目 的とする。
平成 18 年度 の主な事業	■自主事業 ・エコウォーク(4月・10月) ・縄文さくら祭り(4月) ・なかごう夏祭り(8月) ・中郷区体育祭(8月) ・縄文まつり(8月)※後援 ・松ケ峯トリムマラソン大会※後援 ・歩くスキーとXCスキー大会※後援 ・中郷区ゴルフ大会※後援	■自主事業 ・イベント用品の貸し出し(通年) ・振興会だより発行(年4回) ・まちづくり研修会の開催(7月) ・板倉ふれあいまつりの開催(11月) ・新年門松カードの配布(12月)	■自主事業 ・きよさと夏祭り(8月)※共催 ・清里区体育祭(10月)※共催 ・清里区生涯学習フェスティバル(10月) ※共催 ・清里区つなひき大会(3月)※共催	■自主事業 ・健康ウォーク(6月) ・さんわ体育祭(10月) ・さんわ駅伝大会(10月)※共催 ・国際交流受入事業(10月)※共催 ・さんわ秋まつり(11月) ・新春祝賀会(1月) ・研修会(随時)	■自主事業 ・名立まつり(7月) ・地域健康づくり活動(11~3月)
	■市の委託事業 ・敬老会実施業務(9月)	■市の委託事業・敬老会実施業務(9月)・東京板倉会との交流事業(10月)	■市の委託事業 ・総合事務所当直業務(通年) ・総合事務所日常清掃業務(通年) ・きよさと会館日常清掃業務(通年) ・敬老会実施業務(10月)	■市の委託事業・総合事務所当直業務(通年)・敬老会実施業務(9月)	■市の委託事業 ・敬老会実施業務(8月、10月、11月)
平成 17 年度 主な自主 事業実績	 ・さくら祭り(5月) ・なかごう夏祭り(8月) ・12時間スポーツトライアル(8月) ・中郷区体育祭(8月) ・縄文の郷カーニバル(10月) 	・イベント用品の貸し出し(通年) ・板倉ふれあいまつり(11月) ・山寺重子絵画展の後援(7~8月)	・清里区体育祭(10月) ・清里区つなひき大会(3月)	・新春祝賀会 ・さんわ体育祭※(10月) ・さんわ駅伝大会(11月) ※体育祭は、当日雨天により中止。	なし
合併関係町村 による財政 支援の状況	なし	 ・旧板倉町が平成16年12月に助成金として、20,000千円を交付。 ・当組織の活動が軌道に乗るまで間(概ね10年間)の事務的経費への支援として実施。 	 ・旧清里村が平成16年10月(10,000千円)及び12月(10,000千円)に助成金として、計20,000千円を交付。 ・合併後の清里地域(区)での公益サービスの提供等概ね10年間の地域振興に係る活動経費への支援として一部助成を実施。 	に 30,000 千円を交付。	なし